

平成 28 年 2 月 26 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 ぶじゅう 孟 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
① 幕別生きものがたり。	<p>平成 9 年 3 月に出された幕別生きもの調査報告書は、幕別の開拓期から現在にいたるまでの動物・植物の現状を科学的に調査したものである。特色としては、調査専門員は町民のボランティアであり、動植物の変遷の実態を多くの町民の方に聞き取り調査をしていることにある。この調査の方法は全道的にみても新しい試みといえるし、町にとって報告書は意義深い資料である。このように生きもの調査が実施された歴史を持つ我が町に今年合併 10 周年目に自然豊かな町の具体的なシンボルとして花、木、鳥が制定された。そこで町長に伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>芝桜、カシワ、オオ白鳥の歴史を振り返りつつ、まちづくりでの活用と今後の取組みについて。</li> <li>幕別生きもの調査の次なる実施計画は持っているのか。</li> </ol>
② 味の景勝地構想をもつべき。	<p>農業が核の特性を持つ町として食と農を育てている気候、風土、歴史等が体験型や滞在型観光の資源と一体的に景勝地を形成することで成立していた今までの集客力の小さい観光策から脱してみるべきと考える。国内外から時間とお金をかけて来てもらうには、何かが欠けているのではないか？ ストーリー性のある何かが必要ではないか？ そこで対応策として地域観光のマネジメントやマーケティングなど一体的に扱う組織 DMO を立上げ味の景勝地構想を検討することや地域観光の戦略を立てるかじ取りを担う場を設立させるべきと考え伺います。</p>